

シーリングライト

LLC4636
LLC4637

このたびは日立LED照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保存してください。

■ここに示した注意事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

危害や損害とその程度の区分



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



実行していただく「指示」内容のものです。

安全上のご注意



警告

- この器具は、屋内・天井取り付け専用の器具です。
- 器具の取り付け工事は、電気工事店（有資格者）に依頼する。
* しようと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- 器具の改造、構成部品（ソケットなど）の交換はしない。
* 火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まない。
* 感電・故障の原因となります。



注意

- 定格電圧交流100V以外で使用しない。
* 過熱し、火災の原因となります。
- 指定以外のランプは使用しない。
* 器具の異常過熱の原因となります。
- 浴室など湿気の多い場所や常時温度の高い場所(35℃以上)では、使用しない。
* 絶縁性能が低下し、火災・感電の原因となります。
- 屋外で使用しない(この器具は屋内専用です)。
* 火災・感電の原因となります。
- 調光器では使用しない(100%点灯でも使用不可)。
* 過熱し、火災の原因となります。
- 点灯中および消灯直後は電球が熱くなっているので触らない。
* やけどの原因となります。
- お手入れや、ランプ交換の際は、必ず電源を切る。
* 電源を切らないと感電の原因となります。
- 器具の真下にストーブなどを置かない。
* 過熱し、火災の原因となります。
- 器具にボールなどの物をぶつかけたり、衝撃を与えない。
* 器具の落下によるけがの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお勧めします。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

ご使用上に関するお知らせ（このようなことにもご注意ください）

- LED素子の発光色等のバラツキなどのため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる、またはムラが生じる場合があります。
- 山間部や鉄筋建物など、電波の弱い地域では、ラジオや屋内アンテナ使用のテレビに影響する場合があります。このような場合は、ラジオや屋内アンテナを器具から離してお使いください。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、他の家電品の赤外線リモコンが動作しない場合があります。このような場合は、ラジオやテレビ、他の家電品を器具から離してお使いください。
- 温泉地などの腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。
光学特性などに不具合が発生することがあります。

器具を取り付ける前に

- 器具は、取り付け穴を使用して、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。



禁止

プラスチック製アウトレットボックスには取り付けない。

*プラスチック製アウトレットボックスに取り付けますと、器具の落下によるけがの原因となります。

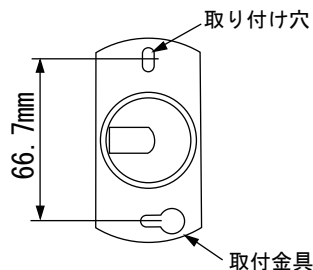


必ず守る

野縁などの補強材のある所に取り付ける。

*補強材のないところに取り付けますと、器具の落下によるけがの原因となります。

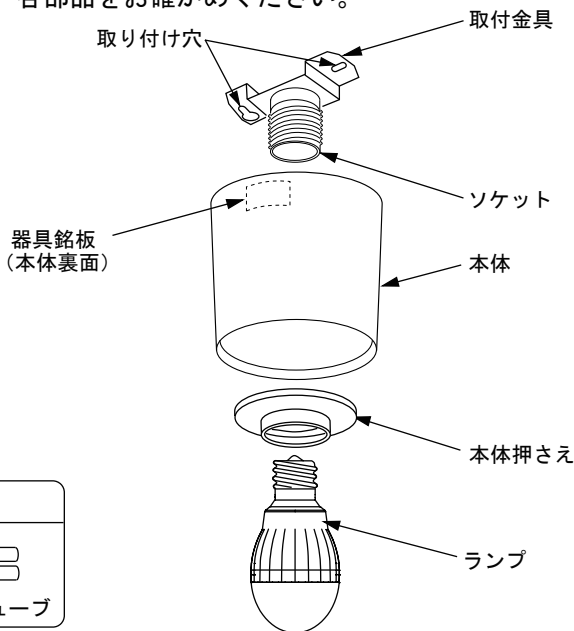
- 取り付け前の準備として、本体を取りはずしてください。



各部の名称

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

- 下図を参照して、各部品をお確かめください。



付属部品



木ねじ



保護チューブ

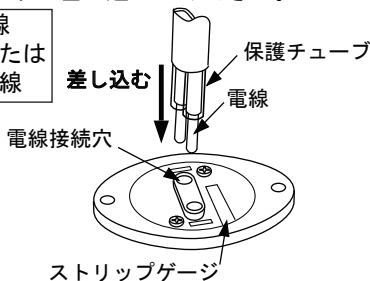
器具の取り付けかた 電源を切ってください。(壁スイッチを OFF にしてください。)

(1) ソケット裏面の電線接続穴に電線を接続してください。

接続のしかた

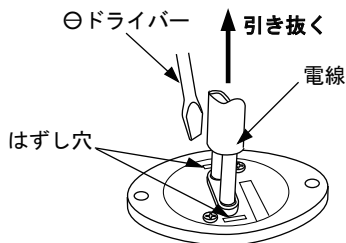
電線をストリップゲージに合わせて段むきし、保護チューブをかぶせて、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。

適用電線
φ1.6または
φ2.0単線



解除のしかた

⊖ドライバーをはずし穴に差し込み、電線を引き抜いてください。

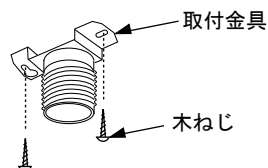


(2) 取付金具を付属の木ねじ2本で、補強材のある所に取り付けてください。



確実に取り付けられているか確認する。

必ず守る * 取り付けが不完全ですと、器具の落下によるけがの原因となります。



(3) 本体をソケットに通し、本体押さえをソケットにしっかりとねじ込んでください。



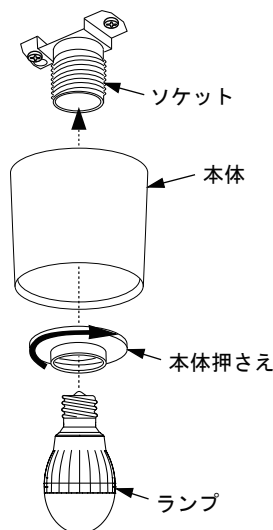
確実に取り付けられているか確認する。

必ず守る * 取り付けが不完全ですと、器具の落下によるけがの原因となります。



取り付け後は本体を回さない。

必ず守る * 本体を回すと本体押さえがゆるみ器具の落下によるけがの原因となります。



(4) ランプをソケットに取り付け、点灯確認してください。

